

基本方針

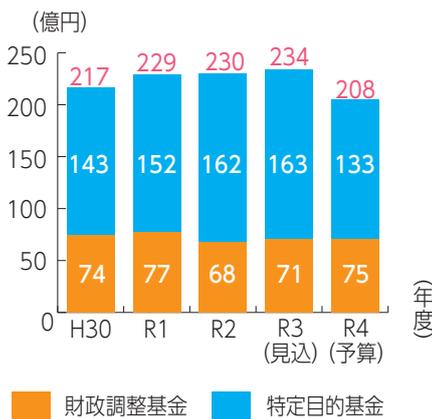
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、「感染拡大の防止対策」「市民生活・事業活動への支援」「新しい生活様式への対応（DXの推進）」のそれぞれの局面に応じたコロナ対策を継続しつつ、「今」と「将来」に必要な施策を着実に進め、「豊かさ・幸せ」が実感できる“次なる茨木”の実現に向けた予算を編成しました。



令和4年度 当初 予算

市の財政情報発信キャラクター「いばら騎士」と一緒に予算の詳細を見ていきましょう。
 問合せ先 財政課 ☎ 620・1612

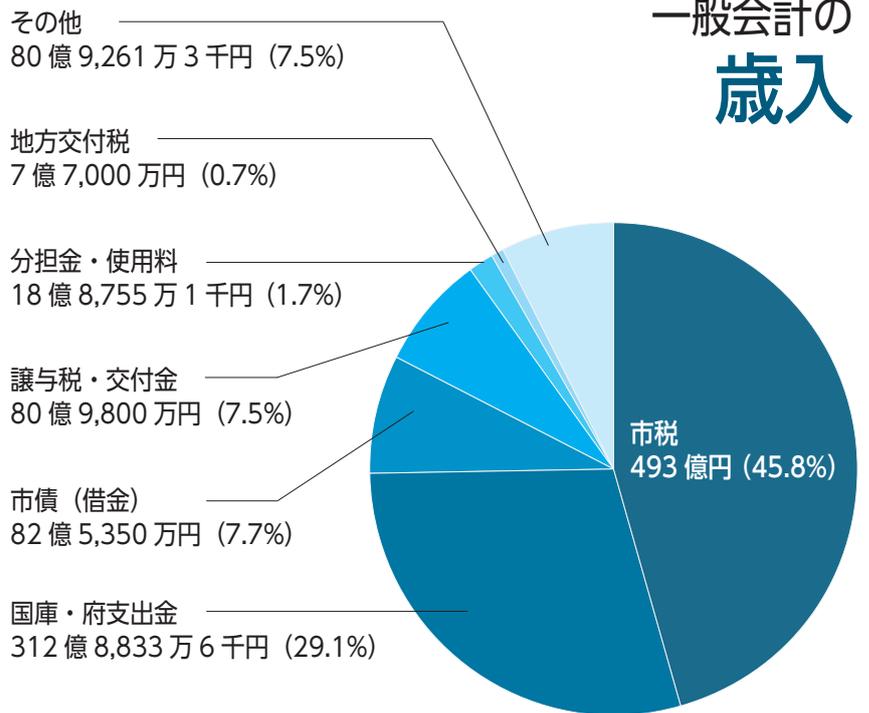
基金の残高



オレンジ

今年度は、これまで積み立ててきた特定目的基金を活用して新施設・広場「おにクル」の整備やごみ処理施設の長寿命化を推進するのだ

一般会計の 歳入



市民1人当たりの予算額 約38万円

人口 283,425 人 (令和4年1月末時点) で計算



4位	教育・文化の向上	38,800
5位	道路・公園等の整備	24,400
6位	市債 (借金) の返済	18,700
7位	消防・救急業務	10,100
8位	農林・商工業の振興	6,700
	その他 (災害復旧費・企業会計への繰出金等)	7,700

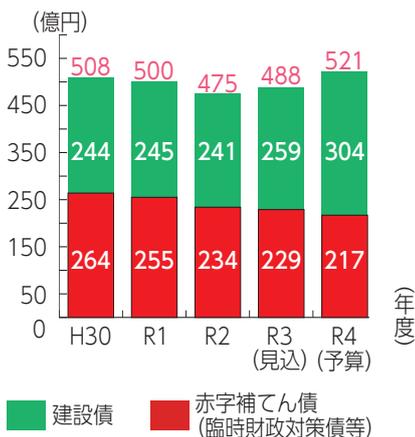
当初予算額

区 分	令和4年度 予算額	昨年度との比較	
		増減額	増減率(%)
一 般 会 計	1,076 億 9,000 万円	64 億 8,000 万円	6.4
特 別 会 計	581 億 5,973 万円	4 億 4,784 万円	0.8
財産区会計	49 億 8,932 万円	△ 8,463 万円	△ 1.7
国民健康保険事業会計	266 億 9,454 万円	△ 4 億 777 万円	△ 1.5
後期高齢者医療事業会計	46 億 3,046 万円	2 億 2,011 万円	5.0
介護保険事業会計	218 億 4,541 万円	7 億 2,013 万円	3.4
下水道等事業会計	103 億 5,478 万円	△ 3 億 3,701 万円	△ 3.2
水道事業会計	81 億 159 万円	6,238 万円	0.8
総 計	1,843 億 610 万円	66 億 5,321 万円	3.7

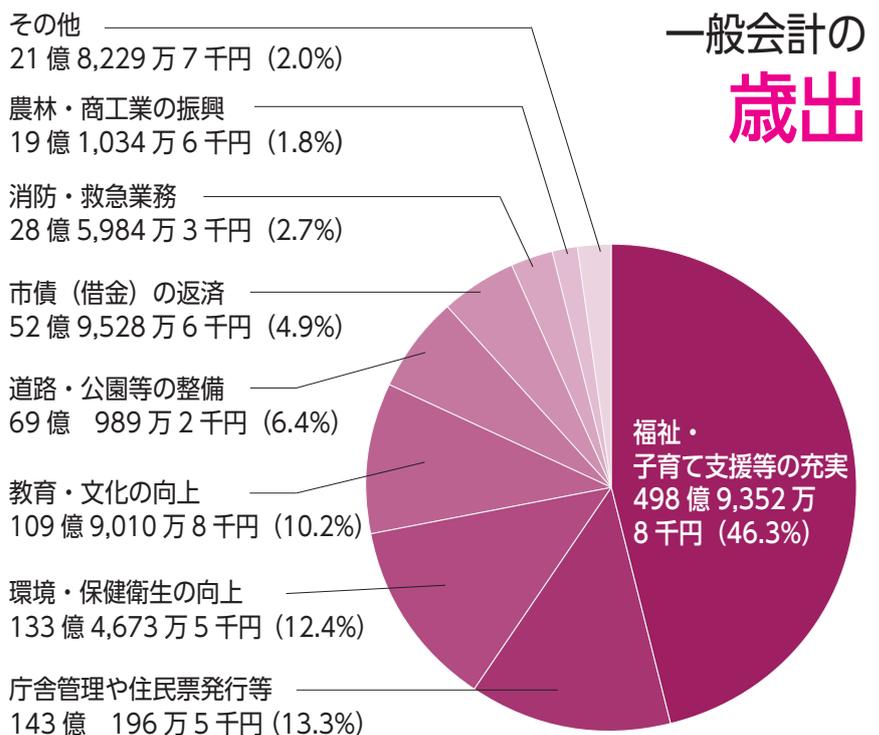
一般会計当初予算額は、新施設・広場「おにクル」や安威川ダムエリアの整備を進める経費の増加により、令和3年度と比べて増額となっているね



市債(借金)の残高



これまで減額してきた市債(借金)を活用して、新施設・広場「おにクル」の整備等の事業を推進するんやな



ビルド & スクラップで健全化!



市民サービスの充実を図る「ビルド = 新たな事業を実施」を、「スクラップ = 既存事業の見直し」をしながら進めるというポジティブな市独自のスローガン。このスローガンのもと予算編成に取り組んでいるんだね

